

丸亀支部「第2回陶芸教室」を実施

宮松敏会員教室（川西町：無名窯）に集う支部会員

丸亀支部は、2月19日（日）午前10時から第2回陶芸教室を実施した。今回の作業は、前回の教室後、素焼きされた作品に釉薬を塗布する作業を主に実施した。宮松会員から釉薬、撥水剤の塗布の要領、各種釉薬の説明を受けた後、各会員の好みに応じた釉薬を塗布し、作業を終了。作品は、後日、宮松会員により窯に入れ焼いていただいた。そして3月11日（土）待ちに待った窯出しの日を迎えた。焼き上がった作品をテーブルの上に置いて鑑賞参加者一同。出来映えに満足な様子であった。



釉薬を塗る参加会員

真剣に作業に集中する丸亀支部会員



鳥生会員が大久保駐屯地勤務時、陶芸クラブを結成、平成13年頃作成した自慢の沖縄シーサー大小2対を披露して頂きました。



自らが作成したコップで飲むと美味しいよ

完成した作品 出来映えに満足する参加会員